

3 学年生各位

令和 7 年 4 月配布資料

新学期（前期）ガイダンス

東北こども福祉専門学院

1. 保育実習について（保育実習Ⅱ10日間・教育実習4週間）

- 全日実習（総合実習）で行う活動は早めに考え、指導案を立案しましょう。
- 万全の体調と準備で臨みます。（毎年、準備不足だったという学生の反省有り。）
- 学院指導担当者より指導を受けてから実習に臨むようにしましょう。
- 実習不合格の場合は翌年度以降の実習となります。
（実習の依頼は、前年度迄です。）

※実習簿取り扱いについて／実習に際し実習簿を記入し実習施設へ提出しますが、万が一紛失しますと、単位の取得が出来ません。実習簿を実習施設へ送る際は、特定記録等を付ける、または直接持ち込み、引き取りに伺う等の対策を行いましょう。

2. 実習後における、①『保育実習指導Ⅱ事後指導』

- ・提出の時期は、①は、保育実習Ⅱが完了後に提出しましょう。
- ・卒業判定会議に間に合わなくなる為、締め切りは厳守しましょう。

3. サポート授業科目について

- ・取り残しがないか、自主点検をしましょう。

4. スクーリングを欠席した場合の手続きについて

- ・事務局へ、今後の受講確認をします。（事務局で予約等の手続きを行います。）
- ・欠席の場合は早めに相談をします。

（本校・地方スクーリングに申し込みが間に合わず未受講の場合、卒業延期となります。十分注意しましょう。）

5. スクーリング こどもの指導法「音楽表現」実践演習について

- ・弾き歌いの実技試験を行います。（**実施日は、年間予定表で確認**しましょう。）
- ・事前に武内先生のレッスンを受け、スクーリング迄に“レッスンカード”の“達成度チェック欄”へ印をもらいます。（スクーリング当日の成績評価の対象となります）
- ・不合格は留年扱いとなりますので、日頃からしっかり練習を積みましょう。
（毎年、練習不足の学生が多く見受けられます。）

6. 学生相談・講師質問について

- ・希望する学生は所定の申込用紙を提出しましょう。（事務局迄）

8. 証明書の申込みについて

- ・就職面接に必要な卒業見込み証明書・成績証明書は、必要部数を10月以降に早目に申し込みしましょう。

（発行迄に10日間ほど時間がかかりますので余裕をもって申請します）

9. 就職活動についての注意

- ・学生からの内定後の就職取り消しは不可とします。（各大学・専門学校共通指導となります）

※過去のヒヤリハット～

●学生本人からの内定取り消しは、就職先へ多大な迷惑を掛けます。県内の全ての専門学校・大学では学生からの内定取り消しを禁止しています。過去に学生が二か所から内定をもらいその後一社の内定を取り消しトラブルになりました。結果、その学生は面接した二法人より就職取り消しの処分を受けました。